

インド7店舗目出店はフードコート！ 日本食で13億人のローカルマーケットに挑戦！

焼鳥チェーン居酒屋「くふ楽」、「福みみ」を展開する KUURAKU GROUP（千葉市、福原裕一代表）は、**2017年10月、海外13店舗目、インドでは7店舗目となる**デリー空港並びの再開発エリア「エアロシティ」の中にある複合商業施設内のフードコートにラーメン、カレー等の日本食を中心としたお店『TOKYO TABLE』を開店することが決定しました。

インドは13億人の人口を抱え、アジア3位の経済大国です。今後人口・経済ともに今以上に成長すると見積もられており、インド人の巨大マーケットを開拓することが新たなビジネスチャンスにつながると確信しています。



↑ 大型複合商業施設 Worldmark 1



↑ 自家製麺のラーメン

店舗情報

【住所】

Worldmark1, Asset Area no11, Hospitality
District, Indira, Gandhi International
Airport, New Delhi,

【客単価】

400Rs（約 687 円）

【月間売上目標】

200 万Rs

中間所得者層のインド人へ日本食を広める

インドでは2013年に日系工業団地「ニムラナ」に和食居酒屋を出店後、さまざまなエリアで6店舗の飲食店を展開しています。

今回出店するのはデリー空港から車で5分、**14のホテルと600のオフィスからなる大型複合商業施設の中のフードコート**です。

8割がインド人のお客様になると見込まれ、提供するメニューは日本食の代表であり、既存店でローカルの方に好評な**ラーメン・カレーから始め、ゆくゆくは寿司も提供予定**です。

今回の出店はインド人にとってハードルが高いとされている日本食を多くの方に知ってもらえるきっかけになると考えます。

また、今後はオフィス内へのデリバリーや新たなフードコートへの出店も視野に入れ、**セントルキッチンも創設**する予定です。

インド出店加速の鍵を握るフードコートの成功

インドでは大きな商業複合施設ができるとその周りにマンションが建ち並び一つの街として栄えていきます。

その中には巨大なフードコートがあることが主流で、家賃や人件費等も安く低リスクで出店ができるため、フードコートでのノウハウ培い成功することが今後のインド出店加速の鍵を握ると考えています。

今後の海外展開について

インドでは2020年までに20事業所をめざし出店する予定です。

また今後は新たな国となるオーストラリアやベトナムへの出店も予定しています。

■お問い合わせや取材は、下記まで気軽にお問い合わせ下さい■

株式会社 KUURAKU GROUP 広報担当：斉藤 光絵 saito@kuuraku.co.jp

TEL:043-213-2929/FAX:043-299-5529

Press Release

2017年 8月吉日



■ 株式会社KUURAKU GROUP 会社概要

《本 社》〒261-7130 千葉県千葉市美浜区中瀬 2-6 WBG マリブウエスト 30F

tel : 043-213-2929 / fax : 043-299-5529

《売上高》16 億 8 千万円 (2015 年 9 月期) 《資本金》2,500 万円

《従業員数》正社員 40 名, アルバイト・パート 約 200 名 (2015 年 9 月)

《事業内容》外食店の経営, 個別学習塾の経営, 店舗プロデュース, コンサルティング事業 etc...

■ 福原裕一 (ふくはら・ゆういち) プロフィール

株式会社 KUURAKU GROUP 代表取締役社長
神奈川県横浜市出身。

1999 年、株式会社 KUURAKU GROUP を創業。
国内外での外食事業や教育事業などで年商 10 億円を突破。
「うれしい」「楽しい」「大好き」をキーワードに、社員のみに
ならずアルバイトも愛社精神を持つユニークな人材育成・
組織活性化のしくみを考案。各界から注目を集めている。
現在はさまざまな業界で職場活性化や社員満足度 (ES) を高める
研修・コンサルティングなどを中心に手掛けている。
マスコミ掲載や著書・講演実績多数。
フジサンケイビジネスアイなどのコラムを多数担当。

< 著書 >

- 『「心の大富豪」になれば夢は叶う』(ゴマブックス、2006 年 3 月)
- 『24 時間で気づいたあなたのハッピー & サンクスは何ですか?』
- 『手を上げた人、全員内定。』(東洋経済新報社、2008 年 4 月)
- 『脳に仕事をさせる直前3分の仕掛け』(青春出版社、2009 年 2 月)
- 『「ありがとう力」で会社は変わる』(大和出版、2009 年 6 月)
- 『すごいほめ方』(中経出版、2009 年 7 月)
- 『接客サービスの基本とコツ』(学研パブリッシング、2010 年 6 月)

KUURAKU GROUP 海外事業について ～現在6店舗、2016年中に11店舗へ～

4店

カナダで10年の歴史を誇る 本格串焼き「ざっ串」

2004年バンクーバーに海外初店舗を開店。
地元の外国人にも長く親しまれています。
2008年にバンクーバー内に2店舗目を開店。
昨年2013年12月には日本食ブーム真っ最中
のトロントへの出店を果たしました。



6店

1店舗目オープンからわずか半年で2店舗目開店

2013年12月にFCでニムラナ店を開店した後、
わずか半年後の5月には現地法人の直営で
グルガオン店を開店しました。
2016年8月には5つ星ホテルの中に3店舗
開店予定です。



5年で10店舗目指し、FC店舗インドネシアに開店

現地大手ディベロッパーと手を組み、2014年7月、5年で
10店舗の独占フランチャイズ契約を締結しました。
内装・商品は日本の既存店をベースに、
本格焼鳥を主力とした居酒屋業態で展開。
ターゲットは日本の駐在員と、経済成長に伴い
2020年には現在の2倍の1億4,100万人
になると言われる現地の中間・富裕層です。



1店

2016年7月中旬スリランカに和食居酒屋出店!

スリランカの最大都市コロンボに、焼鳥を中心とした
和食居酒屋の出店を決定しました。
南アジアコンサルのSUBヒロハマーコーポレーション、
缶パーツメーカーのヒロハマーと一緒に合弁会社
『HIROHAMA CEYLON Pvt Ltd』を立ち上げ、
フランチャイズ店として運営する予定です。
初年度の売り上げは6000万円を
目指しています。



1店

■お問い合わせや取材は、下記まで気軽にお問い合わせ下さい■

株式会社 KUURAKU GROUP 広報担当: 斉藤 光絵 saito@kuuraku.co.jp

TEL:043-213-2929/FAX:043-299-5529